

執筆一覧表

発表年	著作（出版情報）, 寄稿内容 等
2023	<p>雑誌</p> <p>CLINIC NOTE No.213 2023 年 4 月号（株式会社エデュワードプレス）, 結局のところ、「細胞診」はココを押さえよ！ 第 4 回「木を見て森も見る～標本の背景あれこれ（その 3）～」。</p> <p>CLINIC NOTE No.212 2023 年 3 月号（株式会社エデュワードプレス）, 結局のところ、「細胞診」はココを押さえよ！ 第 3 回「木を見て森も見る～標本の背景あれこれ（その 2）～」。</p> <p>CLINIC NOTE No.211 2023 年 2 月号（株式会社エデュワードプレス）, 結局のところ、「細胞診」はココを押さえよ！ 第 2 回「木を見て森も見る～標本の背景あれこれ（その 1）～」。</p> <p>CLINIC NOTE No.210 2023 1 月号（株式会社エデュワードプレス）, 結局のところ、「細胞診」はココを押さえよ！ 第 1 回「刺したのはリンパ節？それとも…」。</p>
2021	<p>VETERINARY ONCOLOGY No.29（2021 年 1 月発行、株式会社エデュワードプレス）, 特集 各種腫瘍の細胞診所見 典型像とそのバリエーション ●犬の肥満細胞腫 ●猫の肥満細胞腫 ●犬の形質細胞腫瘍と多発性骨髄腫 ●猫の骨髄腫関連疾患 ●Mott cell 分化を伴う B 細胞性リンパ腫 ●大細胞性リンパ腫。</p>
2020	<p>CAP2020 年 7 月号（株式会社緑書房）, ロジックで学ぶ 犬と猫の臨床テクニク 第 26 回「細胞診 Part 3：標本の作製方法と評価」。</p> <p>CAP2020 年 6 月号（株式会社緑書房）, ロジックで学ぶ 犬と猫の臨床テクニク 第 25 回「細胞診 Part 2：細胞診の種類と適応」。</p> <p>CAP2020 年 5 月号（株式会社緑書房）, ロジックで学ぶ 犬と猫の臨床テクニク 第 24 回「細胞診 Part 1：細胞診の基礎」。</p>
2016	<p>MVM No.159 2016 年 1 月号(株式会社ファームプレス) , 特集細胞診の兵法～まずは己を知る～ 「標本作製 Managing the cytologic specimen」。</p>

2020	書籍 犬と猫における細胞診の兵法 第1版 (株式会社ファームプレス), 総論、第1章 サンプル採取法、第2章 標本作製.
2019	SA Medicine Books 犬と猫の検査・手技ガイド 2019 私はこちら読む 第1版 (株式会社 Interzoo(現 株式会社エデュワードプレス)), <第8章 細胞診・生検> ■ 1 総論・手技.

セミナー / 講演会 一覧表

発表年	講演名 等
2021	総合教育講演「細胞診断学」.第24回 日本獣医がん学会.

学会講演 一覧表

発表年	演題.学会名.○発表者名 等
2017	猫の乳腺腫瘍における PKM2 発現と病理組織学的特徴との関連性.第160回 日本獣医学会学術集会. ○加藤 美咲,道下 正貴,野上 英,佐伯 亘平,中川 貴之,高橋公正.
2014	Sonazoid 造影超音波画像検査を実施した肝芽腫の猫の1例.第10回 日本獣医内科学アカデミー. ○野上 英,村上 祥子,生野 広樹,江田 裕美,並木 誠,高木 毬子,高橋 公正.

学術論文 一覧表

発表年	著者名 論文名 等
2017	Michishita, Masaki et al. "Pancreatic neuroendocrine carcinoma with exocrine differentiation in a young cat." Journal of veterinary diagnostic investigation : official publication of the American Association of Veterinary Laboratory Diagnosticians, Inc vol. 29,3 (2017): 325-330. doi:10.1177/1040638717698179

以上